

I 教育目標	
<p>持続可能な社会の創り手として、世界の平和を実現する世界市民の育成を目指し、地域や社会と連携及び協働した「主体的・対話的で深い学び」によって、地域に誇りを持ち、確かな学力に基づいた判断力と実践力を身に付けるとともに、心身ともに健康で、心豊かに生き抜く力のある児童を育むために、以下の目標を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自ら学び考え、行動する子</li> <li>○地域を愛し、思いやりのある子</li> <li>○体をきたえ、命を大切にすること</li> </ul>	

II 経営方針	
目指す学校像	<p>「こどもが安心して登校し、笑顔で下校する学校」 ～「こども」を主語に、「笑顔」を目的語に～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○豊かな人間性や社会性を育むとともに、確かな学力及び総合的な体力を身に付け、生涯にわたって学び続け、生き抜く力を獲得するために、計画的・協働的に実践する学校</li> <li>○自分や他人のよさを見出し、誰とでも互いの人格を尊重して行動できる、地域とともにある安全・安心で楽しいコミュニティ・スクール</li> <li>○こども一人一人が「充実感」を実感しながら学び、自己肯定感を高めるとともに、持続可能な社会の創り手として必要な資質・能力を身に付けるユネスコスクール</li> </ul>
目指す児童（生徒）像	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自ら学び考え、行動する子（問題解決力・実践力のあるこども）</li> <li>○地域を愛し、思いやりのある子（コミュニケーション能力や持続可能な社会の創り手として知恵のあるこども）</li> <li>○体をきたえ、命を大切にすること（健康で総合的な体力のあるこども）</li> </ul>
目指す教師像	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業力が高く、こどもに学力を付ける教師</li> <li>○学級経営力があり、安定した学級づくりができる教師</li> <li>○明朗快活であり、協調性があり、学校運営に貢献できる教師</li> <li>○コミュニティ・スクール及びユネスコスクールの取組を推進するため、地域連携ができる教師</li> </ul>
経営理念	<p>「みなさんは、誰一人代わりのいないかけがえのない存在です。」(1)</p> <p>これは、令和7年3月に制定された「江東区こどもの権利に関する条例」の一文である。</p> <p>こどもたち一人一人に無限の可能性が秘められている。その可能性は未来という舞台で花開く。自分の可能性にこども自身が気づき、こども自らが可能性を開いていくところに、こどもの幸福がある。そのことを謳う一文であると捉えたい。</p> <p>こどもは成長過程にあることから、未熟さや未発達とともに、不安や臆病な心も併せもっている。そのため、教師が意図したとおりに教育活動が進まないこともある。しかし、意図したとおりにいかないことがあったとしても、教師は決して諦めず、常にこどもに寄り添い、こどもの成長の寄与する存在でありたい。それを可能にするには、教師自身が自ら力量を高める以外にない。</p> <p>常に自らの力を高め、その力をこどもの成長につなげていく八名川小学校の教職員とともに、私は校長として、令和8年度、以下の方針に基づき、学校経営を推進していきたい。</p> <p>そして、開校110周年を祝賀する輝ける一年とする。</p> <p>(1)「江東区こどもの権利に関する条例」 令和7年4月1日施行 江東区</p>

### Ⅲ 経営目標

重点領域 1		学力の向上
中期経営目標	児童が「問い」をもち、自らの「問い」を解決するための力を身に付けるために、カリキュラム・マネジメントによる探究的な学習を実践する。	
短期経営目標	学習規律の確実な定着を図るとともに、基礎的・基本的な学習内容を身に付けるために、授業改善を推進する。	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	「学び方スタンダード」の取組を実施し、授業規律の定着を図る教員を100%にする。	「授業規律が保たれた授業を実施している」と肯定的に回答する保護者を90%以上にする。
2	「つかむ→探究する→振り返る→気付く→つなげる」学習を実施し、学習スタイルの定着を図る教員を100%にする。	「授業が楽しい」と肯定的に回答するこどもを90%以上にする。
3	情報モラルを高める教育を実施し、授業において学習者用端末等を効果的に活用する教員を100%にする。	「学習者用端末を上手にを使って学習する」と肯定的に回答するこどもを90%以上にする。
4	校内研究や教員研修等を活かし、授業改善に取り組む教員を100%にする。	「授業が分かる」と肯定的に回答するこどもを90%以上にする。

重点領域 2		豊かな心の育成
中期経営目標	自己理解に基づき、自らの行動を決め実行する自己指導能力を身に付けるとともに、豊かな関わりの中で人権尊重の精神を育む。	
短期経営目標	「自律」をキーワードとした道徳教育の充実を図るとともに、人と豊かに関わり、合意形成を図る特別活動を推進する。	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	たてわり班活動による集会や遠足、勤労体験等を実施し、こども同士によりよい人間関係を構築する教員を100%にする。	「誰とでも仲良く活動できる」と肯定的に回答するこどもを90%以上にする。
2	学級会での話し合い活動を計画的に実施し、こどもの合意形成を図る力を高める教員を100%にする。	「自分の意見を伝えたり、他の人の考えを大切にしたりできる」と肯定的に回答するこどもを90%以上にする。
3	道徳の授業における振り返りを実施し、こどもが自己を見つめ、考えを深める時間を確保する教員を100%にする。	「道徳の授業で自分の考えをもって話したり聴いたりしている」と肯定的に回答するこどもを90%以上にする。
4	「学校いじめ防止基本方針」に基づくいじめに関する授業を実施し、いじめの未然防止及び早期発見に取り組む教員を100%にする。	「いじめはどんな理由があってもいけないことだろ思う」と肯定的に回答するこどもを100%にする。
5	「江東区こどもの権利に関する条例」に係る授業を実施し、こどもが主体となる取組を実践する教員を100%にする。	「よりよい学校にするために自分の意見を自由に伝えることができる」と肯定的に回答するこどもを80%以上にする。

6	開校110周年記念活動を実施し、こどもと地域が積極的に関わる機会を確保する教員を100%にする。	「地域のことを知ったり、地域の人と関わったりしている」と肯定的に回答するこどもを80%以上にする。
---	--	---

<b>重点領域3</b>		体力の向上及び自尊感情の育成
中期経営目標	進んで運動に親しむこどもを育てるとともに、自分を大切にすることを育む。	
短期経営目標	児童が主体的に運動に取り組んだり、相談したりするための環境づくりを推進する。	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	「早寝早起き朝ごはん」に関する取組を実施し、こどもの生活リズムを整える教員を100%にする。	「早寝早起きをしている」と肯定的に回答するこどもを80%以上にする。
2	毎時間ねらいを示し、予備的運動を取り入れた体育の授業を実践する教員を100%にする。	「体育の授業は楽しい」と肯定的に回答するこどもを80%以上にする。
3	校内研修等を実施し、一人一人に応じた教育を行う教員を100%にする。	「先生から大切にされている」と肯定的に回答するこどもを100%にする。